

評価会議（令和元年度期末）における委員の評価及び意見

受託者等に対する評価

1 項目ごと評価

評価項目		A委員	B委員	C委員		
支援の内容および効果等	協議会の取組 (イメージ)	(1)「地域課題への取組」にかかる支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	4	5	
		(2)「つながりの拡充」にかかる支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	4	4	
		(3)「組織運営」にかかる支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	3	4	
	事業の実施体制等	(1)自由提案による地域支援の状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	4	5	
		(2-1)スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	3	4	
		(2-2)フォロー（バックアップ）体制等にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	3	4	
		(3)区のマネジメントに対応した取組にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	4	4	
	策（取組）	今年度の重点支援	区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）にかかる支援状況（実績）及び効果等 (配点5点)	3	4	5

主な意見等

- ・ ツルラボなど様々な活動を行っているが、本来の目的である地活協の自立につながっているかの効果測定が必要。
- ・ ツルラボ、つるばた会議をテコに、エンパワーメントにつなぐ取り組みの重層的な広がり期待。
- ・ 地域に蓄積されたノウハウの継承などの課題も認識されており、今後の取り組みの成果に期待。
- ・ これまでの取り組みを通して、状況把握と分析がされており、より有効な取り組みにつながっていくことに期待。
- ・ 受託団体による安定し充実した支援状況が見受けられる。

- ・地域特性に応じて、YouTube を介した若い世代の参入を試みるなど、支援方法が効果的で評価できる。
- ・マトリックス分析からも、地域に応じた支援が垣間見える。今後できれば全体の検証と分析を行い、①すべての地域に共通した支援メニュー、②地域特性によって強弱・濃淡をつけた支援メニューなどメリハリのあるサポートを試みつつ、さらなる自律支援に期待する。
- ・また、地域・社会に潜在する、未だ活動していない人財へのアプローチについても取り組みを望みたい。

(採点基準)

- 5点：期待レベルをはるかに上回っている。
- 4点：期待レベルを上回っている。
- 3点：概ね期待レベルに達している。
- 2点：期待レベルを下回っている。
- 1点：期待レベルに全く達していない。